

§ 第48回 全国社会人サッカー選手権 東北予選会 実施要項

- 1 名称 第48回 全国社会人サッカー選手権大会 東北予選会
- 2 主催 東北サッカー協会 東北社会人サッカー連盟
- 3 主管 一般財団法人福島県サッカー協会
- 4 期日 平成24年8月18日（土）～8月20日（月）
- 5 会場 ・福島県福島市十六沼公園サッカー場1・2
・福島県福島市あづま総合公園第二多目的グラウンド
- 6 参加資格 公益財団法人日本サッカー協会及び全国社会人サッカー連盟に登録された、第1種（準加盟を含む）のチーム（但し、J1リーグ、J2リーグ、JFL、大学連盟、高専連盟に加盟したチームは除く）であって、次の資格を有するチームに限る。
 - ① 本年度、公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録料及び全国社会人サッカー連盟費を納入済みのチームであること。
 - ② 各県の予選会の結果、代表権を得たチームであること。
 - ③ 東北社会人サッカーリーグ、1部リーグ加盟の8チーム。
 - ④ 昨年度東北社会人サッカーリーグ2部統合リーグ上位2チーム。
 - ⑤ 参加選手は他チームと二重登録されていないこと。
 - ⑥ 外国籍選手は、1チーム3名までエントリーすることができる。（準加盟チームは除く）（同一試合に同時に出場することもできる。）
 - ⑦ 公益財団法人日本サッカー協会発行の「監督証」、「選手証」を必ず持参し、大会本部で毎試合ごとに確認を受ける。
 - ⑧ 公益財団法人日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることが出来る。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。
 - ⑨ 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
- 7 参加人員 参加申込し得る人員は、各チーム役員6名、選手16名以上22名以下とする。監督が選手として出場しようとする場合は、選手に含まれていなければならない。なお、参加申込後の選手エントリー・背番号の変更は所定の選手登録変更届を提出した場合にのみ認める。（変更がある場合は、大会当日まで20部コピーのうえ事務局に提出のこと。）
- 8 試合方法
 - ① 平成24年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。試合の前後半及び延長を通じて必要あるときは3名に限り、他の選手と交代することができる。この交代選手は、参加申込書に登録されている選手で試合前に交代要員として記載提出した7名の中からとする。

- ② 本大会中、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置については大会規律フェアプレー委員会で決定する。
- ③ 本大会中、通算2回の警告を受けた場合は、次の1試合の出場を停止する。
- ④ 試合はノックアウト方式とする。
- ⑤ 試合時間は、80分とし勝敗が決しない場合は20分(前・後半10分)の延長戦を実施し、なお決しないときはPK方式により次回戦進出チームを決定する。
 - ・ハーフタイムのインターバル：10分間(前半終了から後半開始まで)
 - ・延長戦に入る前のインターバル：3分
 - ・PK方式に入る前のインターバル：1分
- ⑥ 延長があった場合、以降の試合を繰り下げることがある。
- ⑦ ベンチは大会本部よりグラウンドに向かって、若い番号のチームを左側とする。
- ⑧ テクニカルエリア：設置する。
- ⑨ ベンチに入ることのできる人数：13名（交代要員7名、役員6名）
- ⑩ 第4の審判員：任命する。
- ⑪ ロスタイムの表示：表示する。
- ⑫ 負傷した競技者の負傷を確かめるために入場を許される役員の数：2名
- ⑬ 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- ⑭ 試合前のピッチ内アップの時間は15分間とし、その際大会本部より指示をする。
- ⑮ チームが試合開始時刻に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いになる。なお、出場チームが棄権した場合は、来年度の本大会に出場できないものとし、その後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

9 ユニフォーム：本大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- ① ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK用共）シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
- ② 選手番号は必ず参加申込書に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付け、判りやすくすること。
- ③ ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ④ ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。

なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

- ⑤ ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

- 10 組み合わせ 2月25日、仙台市で開催された、平成24年第2回東北1種委員会・社会人サッカー連盟委員会で決定済み。（別紙のとおり）
なお、全国大会（10月13日～17日 スポーツ祭り東京2013国体サッカー競技リハーサル大会）へは、代表決定戦を勝利した2チームが出場する。
- 11 参加申込 ① 別紙、参加申込書に所定事項を記入し所属県サッカー協会長印を押印のうえ下記宛に郵送すること。
また、同封のプライバシーポリシー同意書に必要事項を漏れなく記載し下記宛郵送すること。
◎申込締切日：平成24年8月1日（水）必着
◎申込書郵送先：
〒963-8862 福島県郡山市菜根5-9-16 柳沼ビル2F
一般財団法人福島県サッカー協会
1種委員長 長谷川 正朋あて
TEL：024-991-5898
FAX：024-921-4774
② 参加料として35,000円を銀行振込にて納入すること。
振込先：東邦銀行 泉店 普通預金：464186
口座名義：福島県サッカー協会1種・社会人社会連盟
委員長 長谷川 正朋
※チーム名を必ず最初に明記のこと。
- 12 監督会議 監督会議は行わない。（平成21年度の大会より）
- 13 宿泊申込等 今年度は宿泊・弁当の斡旋は行いません。
各チームにおいて手配をお願いいたします。
- 14 競技上の注意事項
① 試合開始70分前までにチームの代表者は、メンバー提出用紙、監督証・選手証を会場の大会本部に提出すること。なお、メンバー提出用紙のユニフォーム欄には記入しないで提出のこと。マッチコーディネーションミーティングで決定後に記入します。
② 試合開始60分前に各試合会場の大会本部において、両チームの監督・マッチコミッショナー・審判団・会場運営責任者の出席によりマッチコーディネーションミーティングを開催する。
チーム代表者は、フィールド及びゴールキーパーユニフォームの正・副を持参すること。（ユニフォーム規定にもとづいた物で参加申込書に記載した正・副2組のシャツ・ショーツ・ストッキングを持参する。）

- ③ 競技者は、キックオフの7分前に本部前に集合して、審判員より用具の点検を受ける。装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- ④ 戦術的指示は、テクニカルエリア内から、その都度ただ1人の役員が伝える事ができる。必要な場合は通訳の同行が認められる。（通訳はベンチ入り役員を含む。）
- ⑤ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名
- ⑥ 交替によって退く競技者は、主審の承認を得た後、近くの境界線からピッチの外に出る。交替要員は、退く競技者がピッチの外に出た後、試合の停止中に主審の承諾を得てハーフウェイラインの所よりピッチに入る。
- ⑦ 競技者の試合中の飲水は、ボールがアウトオブプレー中にタッチラインとゴールライン上において認められる。
- ⑧ 交替要員のウォーミングアップは、競技場ごとに指定された場所にてピッチ上の競技者と異なる色のビブス着用で、ボールを使用しないで行う。
- ⑨ PK方式が行われる場合は、キャプテンは監督の指示を受ける為に、1分程度自分のベンチ前へ行くことができるが、フィールドの外へ出ることは認められない。
- ⑩ ベンチに入る事ができるのは、試合開始前に届けられた役員6名、交替要員最大7名の13名に限られる。（交替要員はビブスを着用のこと）

15 その他

疑問、不測の事態等が生じた場合には、各会場の競技委員の指示に従ってください。

- 16 大会事務局 一般財団法人福島県サッカー協会
 1種委員会・社会人サッカー連盟委員長
 長谷川 正朋
 携帯電話 090-2369-5044
 メール hasegawa-mtky@nifty.com

以上